

共に生きてⅡ

生活特報部 FAX 092 (711) 9056 メール seikatsu@nishinippon-np.jp

老後の住まいを元気づけよう
に調べておかねば。高齢者向け
の住まいはいろいろあります
が。まずは、60歳以上で自立
した生活ができることが条件
のケアハウスの見学よ。

ケアハウスと呼べるのは、
非営利法人が運営する軽費老
人ホームで、私が住む福岡市
には21施設。国や自治体の補
助を受けているため、利用料
が低額なの。食事付き高齢者
マンションね。環境の良さと
サークル活動が活発など、そ



老後の住まいとして安心して暮らそうケアハウス



ケアハウスから仕事へも

それぞれ特徴があるそうよ。

見学した「桜ガーデン生の
松原」は明るいロビーや清潔
な大浴場などホテルみたい。
ケアハウスは入居一時金がゼ
ロ、保証金は20万円。毎月の
料金は家賃と食費などでだ
いたい7万2千円から13万5千
円。

同じ施設で同じサービスで
すが、前年度の収入が低かっ
たら安くなるのよ。保育所に
似てますね。一時金数千万円
などの民間高級有料老人ホー
ムのチラシを見てビビってま
したが、ケアハウスなら何と
かなりそうです。

しかし、日中がらんとして
いるので尋ねたら「ここから
毎日仕事に出掛ける人もいま
すし、買い物や旅行に行くの
も自由ですよ」。

なあんだ！ そうなのね。
現場を見たら老後の不安が
かなり消えたよ。

(トコロコラムニスト)